

明治大学校友会 柏地域支部

挨

拶

0

後、

歓

談

29 域

年

度

会員の自己紹介、

支

筑波山山頂より霞ケ浦を臨む ホームへ° −୬": http://hakumei.apples.jp

2 号

平成 30 年 7 月 1 日 発行日 明治大学校友会千葉県

西部支部柏地域支部

発行人 竹之内 明 所 〒277-0805 住

千葉県柏市大青田 1015

04-7131-3080 電 話

編 山田秋彦

(**2** 04-7169-0333)

柏

地

域

支

部

総

会

E-Mail: hakumei2@gmail.com

P1: 柏地域支部総会

親会では

山

田

柏

市議

会

杯の

発

声

前

田

西 l)

部

支部

P2: 千葉県西部支部総会、お花見会

き方や立ち上

一がり

方等をお話いただ

皆が熱心に聞き入っていまし

る健

康をテーマに、

身体に良い

P3:講談「後藤新平物語」、筑波山ハイキング雑記

事務局からのお知らせ、イベントの予定ほか

Z 総 6 県 年 会 介の後、 地 机 西 柏 賓 34 会では竹之内支部長の挨拶、 まし 域 部 地 44 支部 域 にて た。 部 支 第 部 当

員で・ た議案が全て可決承認されました。 鉄 歩の選手として大活躍され「東 人」の異名をお持ちの米澤 あ 講演会では 9, 議案審議に入り、 数 々のマスターズ陸 船 橋地 域支部 提 案し 清 上 0

成 30 名となりました。)と会員 年5月 長 長にご出 総 16 前 日 0 20 回 は 田 奥 日(明 懇 勝 様 会 席い 治 員 親 日 己 1 大学 会 様 名 36 た が は 名(開 校 L" 1 昨 葉 催 友 柏

た。

と題してご講演いただきました。 共感&感謝(いいねえ!おかげさま) より「感心(へ) 員の最大の関心事(おそらく)で)感動(すごい 会

様

この 増えることを期待いたします。 今 調 年 出 子で 席 は 者 来 Q が 年は 前 15 年 さら を上 干 で は 15 回 出 l) まし 席 V) ま 者 す が

和 年 政 経 卒 享





0 芳 タイムを設け、 し披露いただい ドによる校 富 拶等を頂き今年 美代幹事にお 数 歌 た後、 斉 人の方に 一唱を経 石 原 カラ 7 自 ま 幹 締 慢 事 才

葉県西部支部総会

の発展する姿を確認して第1

部

終了した。

も光が見えたこと等、

我らが



田代和孝

昭 34 年文卒

気 溢れた総会になった。 者 友千葉大会の大成功を祈念した 明治はひとつ」「千葉もひとつ」こ 葉県西部支部総会が6月17 レーズを合言葉に来年の全国 は 柏迎賓館で開催された。 総勢150名にのぼ 1) 日 参 熱

グの掛け声が、

参加

応

援団の一語一語、チアリーディン

胸に響きわたり、

「オー明治」の青春 した校友全員の

は 幹 総会を盛り上げた。 ングの学生諸 大 大学校友会千葉県 明治大学応援団とチアリ 事長·吉 治 学校友会監查委員·松本穣 当常勤 小賓は、 大学校友会千葉県 理事·鈴木利大樣、 学 田 校法人明治大学学 君が参加、 太郎様、 西 第 懇親 東部支部 部 15 支 ーディ 明治 会に 回 部 様、 務 明 0

始まり、 国校友千葉大会への協 可決され、終了した。 事終了後、ご来 辞をいただき、 提案された議事 田勝己支部 賓の皆 大学の近況や 長の来年の · も 滞 力依 様 頼で 方 1) な

望な新 人が入部 して箱根 駅 伝に

> びて、 ろう! 会になった。 葉もひとつ」の魂に火がついた懇 賓の挨拶、 2部の懇親会は開 参加者の「明治はひとつ」「千 」の掛け声と共に熱気 乾杯、「全国 会の 挨拶、ご 大 会頑 を帯 張

み、 IJ | で涙ぐむ校友もいた。 ド、チアリーディングの掛け声、 が急遽成立。 事も飛び入り、思い切り腕を振り 役指揮者と柏 大きな声で校歌を斉唱し 時代を思い出して胸が熱くなった。 明 丸い輪を作った。 治大学の校歌を応援団とチア -ディングの諸君と一緒に歌う話 参加者全員が肩を組 地域 応援団の生 支部の石 た。 原 感 激 現 幹

支部 後に明 続いて本番、 セ 三七拍子を全員で挑 拍 地 子で 総会を終了した。 域支部の紹介も終 治大学応援団 締めて、 覚えたての正調三三 戦。まず練習 発祥である三 溢 机 わ i) た 西 部 最



花 見

お

のはなかなか難しいのですが、 で宴を楽しむことが出来ました。 舞う て13名の校友が参加 会が開かれました。 4 花の命は短くて、 天候にも恵まれ、 月1 柏公園で、同伴の奥 日、 ソメイヨシノの 開 催 満 して、 開 日 様 を お花見 花 を含 決 今 吹 め

> になりました。 また顔を会せることを誓ってお開 うしで差しつ差されつ、杯を重ねる ウーロン茶など、 うちに、誰か到着すると皆で乾杯、 来の風情を楽しみました。 とつまみの料理をいただき、日 拍手してまた乾杯という調子でした。 飲み物はビール、 宴はワイワイ、 年を無病息災で過ごし、 最後に参加者全員がこれ 人ひとりが近況を報告するたびに 食べ物は花見弁 日 本酒、ワイン、 お隣りど 来年 から ŧ

昭 和 53 年工学部 卒 山 田 秋 彦



藤新平物

佐 生 れて活躍されている。 お江戸日本橋亭」にて鑑賞 6 講談修羅場塾では、 と共に成果を披露されている。 井馬琴の門下生として永年研 でに亡くなられ 々木琴山(芸名)さんは、この寶 月 毎年6月と12月に他 10 日 夫さんに 日)に、 た明 よる講 柏 師範になら 支 大の先 部 の門 談 校 べした。 輩、 を、 友、 鑽 下

舎などを、 である。 跡もくまなく歩いておられる。 代のアムステルダムまで行って駅 家(岩手県水沢市)や、外務大臣 もちろん東京の麻布界隈の 回 0 佐々木さんは、 出 L 物は 観て来られたよう 「後 藤 後藤新 新平 物 平の 語 屋

とも て直接治 院に赴任していた明治15 京大改革を打ち出し大ぼらの金 れる岐阜事件 助が暴漢に襲われ、「板垣 10 (8億円)を発案し、 自由 療にあたったこと、 は死なず」と言ったとい 後藤新 東京 で、 平が愛 板 市長を務め、 垣に呼ばれ それに乗っ 年、板 の知県の また大 死 垣 病 す

た安 いにしていたこと等を、 院」のことも講談調で語った。 大震災後の東京の復興「帝都 く語ってくれた。大正 田善次郎との大 風 12 呂 面 年の 白 敷 お 話を互 関 復 か 東 興

が大いに再評価されている。 ぶりを見直されている。 また201 て取り組み、長期を見据えた仕 的な調査や優れた人材の抜擢を持つ 計画など多岐に渡る事業に、 公衆衛生、 後 年の東日本大震災では「復興計 藤新平は近年見直されている。 鉄道、 通 信、 金融、 徹 都 底 事 画 市

か

これからも、これが楽しみで毎 通 を残して死ぬのは中だ。 け、金を残して死ぬのは下だ。 くなる(脳溢 死ぬのは上だ。」が、 佐 後 わさせて貰うつもり わる歴史を勉強させてくれ 々木琴山さんの講談は、 藤新平の残した言葉の中で、 血)前に語った「良く聞 私は一番好きだ。 人を残して 人物に 仕 る。 事 回 亡

昭 和 37 年 商 学部 卒 加 茂 治

筑波山 イキング雑記

V) 6 筑波山ハイキングを実行しました。 月5日(火)総勢9名で、 予定 通

わずか5分でつつじが

丘

駅です

0 か

山路はロープウェイ女体山駅

す。全員で安全祈願参拝をして神 時のシャトルバスに乗り、 段ほどの階段を登れば筑波神 社横の宮脇駅 筑波神社入口 合で予定通 Τ 6分で筑波山頂駅到着です。 で青葉の 駅に9時 X 線 柏の 樹々を眺めながら 葉 発 到着。少し歩いて百 分到着。 出発です。 キャンパス駅 時のケーブルカ 10 時 駅前 9時 発 40 社 10 分 で

す。全員で"さわやか集合写真"を そばなどで腹ごしらえです。 筑波山頂売店で筑波うどんや山 りとなり、使用できません。そこで コマ食堂は小学生の遠足で貸し切 歩くと山頂です。 撮り、早めの昼食です。当初予定の 目指します。石の階段を20分ほど そこから男体 小休止して御幸ヶ原へ下りま 山(871m)登頂 全員気分スッキ 菜 を

マ石」のパワー 77m)山頂を目指します。 ため富士山は見えず残念でしたが 界は関東平野一望です。曇り空の きの坂道の途中、「大石重ね」や「ガ 分で山頂到達。全員登頂です。 名 休みのあと、いよいよ女体 スポットを通り 分は最高です。 岩場 山(8 30 続

> つじが丘駅から5分程で、筑波山 はお楽しみの「日帰り入浴」です。 サロンで一休み。 呂があり、 ます。アルカリ性単 泉「筑波山京成ホテル」に立ち寄 癒します。 疲労回 霞ケ浦 復効果があり登山の疲れ が一 眺め最高です。 大浴場と露天の展望 望できまし 純温泉です 入浴後は た。 帰 を 風

な散 のTX線に乗り、 ました。 売り切れでごめ くばの地酒で有名な「霧筑波」の 搾りを購入しました。(中川さん まで一時間です。 トルバスに乗り、 停です。3時発のつくば駅行きのシャ つくば駅構内売店でお土産に、 ホテルから歩いて3分で帰りのバス 策が楽しめた一 全員無事 んなさい)4時過 全員座ってつくば駅 途中満員でした。 自 登 然解散となり 日でした。 頂でき、 初

昭 和 政 経 卒 宮本仁 也



となり

新 春 0 集 しょ

合

同

ゴ

ル

大

会

全

国

校

友

葉

大

会

0

念

誌

15

当

平

30

年

商

学

部

卒

鄭い

惜

平

さん

柏

か 部

H

を 私 支

お

在

17

頂

7

館にて 事業として、 月 27 新 春の 日 土、 昨 集いを開 年に 平成 引き 催い 29 続き たしました。 年 福 度 来 締 麺菜 8 0

お 6 田 義 参 たこと 0 孝 多 後に 名 を 願 が 研 別 加 校 衆議 0 あ 数 参 して 者 歌 Ò 迫っ う え、 幹 V) 斉唱 は 加 は 5 校 院 事 た いる 0 友の 誠 前 4 殊 議 が 全 前 15 名 15 年 員 名 石 国 は 参 田 会員 喜 \mathcal{O} 0 \bigcirc 29 乗 原 |校友千 いつ 加 西 方に 国 ば 27 V) 幹 年 を、 部 政 気のご挨 ŧ L 名 を 事 度 報 支 1) いことで を 欠 2 葉 0 告を 部 参 対熱い 、席の げ、 上 大 新 長 J 拶 加 く会への 回 から 呼び 経 () 中、 る ただだ 会 櫻 L 役 7 た。 員 30 を 恒 山 田 か

年 年 0 会 員

1)

F

げ

ていただき

まし

参

ながら 健 昨 勝を 年に お 開 が誓い 31 きと き 合い 続

平

成

31

予

会広告協賛

金

0

万5千円集まる

子を 正 月 < お Ļ 土 産に ま家さん () 散 お 菓 会

ました。 昭 和 49 年 政 経 卒 今 井 享

さ

n

ま

す

第

55

回 6

明 日

治

大

烂

年 部

5

日

15

開

催

スにて 竹 昭 イションでプ 我 本 辺 1 火 参 春 春 さんで た 宏 孫 は 0 加 ! ? 緑 Z 紫 結 子 Ξ 恒 開 人 豊 果 6 力 支 例 数 L 催 流 3 か 9 さ 部 は 優 2 な 1 山 位 机 位 勝 1) 各 合 18 新 は を ま は 同 は 名、 流 支 IJ 楽 ス Ż 我 ゴ 何 部 山 ア を クラブ た。 ル 2 孫 柏 支 方 Ž 最 が フ 支 柏 子 部 式」で 晴 ま あ 5 高 大 部 支 支 0 天 や 月 L 0 会 か 佐 部 部 いコンデ \bigcirc た。 8 29 藤 0 0 行 空

わ

ま

を予 た。 加 之 定 を 内 次 歓 L 支 回 7 迎 部 1) 長 秋 ま た \bigcirc を す。 L 大 は ま 会 大 Ľ 勢 は 8 5 10 皆 名 5 0 11 2 ĥ 月 7 は

宮 本仁 也

定

. ●納涼会

平

成

30

年

度

柏

地

域

支

総 10

会

15

お

1)

7 0

平

成

31

8月25日(土)、ペー太郎 **雷**(080)3312 - 7846(今井)

全国校友石川大会 9月30日(日)、石川県立音楽堂

☎(04)7131 - 3080(竹之内) 古賀政男音楽博物館見学と東京

-キングの会 10月13日(土)、代々木上原ほか ☎(090)6930 - 0782(宮本)

●麻雀大会

10月中旬の予定 **T**(04)7131 -3406(加茂)

■ホームカミングデ-10月28日(日)駿河台キャンパス 昭和33、43、53、63年、平成10、20年卒の校 友には校友会本部から招待状が届きます

ゴルフ大会 春秋2回、次回は10~11月の予定 ☎(04)7131 - 3406(加茂)

明早ラグビー観戦 2日(日)秩父宮ラグビー場 12月 チケット手 配は早めに

○寶井講談修羅場塾 12月8日(土)お江戸日本橋亭 (日本橋三越前) 木戸銭無料 ☎(04)7164 - 0610(佐々木)

新春の集い 平成 31 年1月26日(土)福来麺菜館 ☎(080)3312 - 7846(今井)

柏地域支部総会 来年5月19日(日)ハート柏迎賓館 ☎(080)3312 - 7846(今井)

事務局 か 5 の お

せ

今年 45 友 27 を 年 年 1 紹 商 商 月 介 学 学 以 L 部 部 降 ます 卒 卒 λ 会 関 小 と 溝 根 n 健 生 た 夫 3 さん さ 名

昭

校

新入会 矢口 5

きま Ũ ら 料 わ ま 願 0 名 す Y せ 広 7 L 出 告 た。 11 ま ま 20 誠 席 を して、 L 当 万 0 万 揭 た 皆 5 支 円 載 と 協 千 様 部 を す 使 15 賛 ころ、 円 か 記 るに 用 広 のご 有 Ġ させ 告 難 0 6 誌 あ うご 協 協 支 月 0 た 7 賛 末 *i*) 広 出 賛 告 現 た 金 を 金

と合

載

柏 地 域 支 部 長 竹 之 内

明

宮 渡

雅

納 涼

締 8月 は ま 3 切 連 V) 4 す ı 25 千 絡 0 は 5 円。 8月 日 を 柏 (土 10 お 参 駅 10 願 加 東 17 日 希 口 とし (望 太 徒 ま 者 19 郎 歩 す ま は 時、 0 6 す 今井 分) な 開 柏 会 ŧ 催 市

080)3312 ル imai0123@ezweb. 7846(今井 ne ئے ص

古 賀 政 男 音 博 物 館 見 学

東京ウ 後 設 10 末 者 年 40 月 日 は 年 まで 才 明 13 Ċ 大 す 日 マ キ 古 ・ング 参 土 連 F. 賀 加 IJ 予 政 の 希 定 男 望 たさ 倶 さん L 0 楽 方 ま 部 す 0 は 没 創 9 0

0

7 0)6930 0782(宮本

月

○: 当会会員が出演、 イベントのマーク ●: 当会が主催・共催・協賛、■: 上位組織が主催、 ◆:会として参加・鑑賞・観戦